

モンゴル児童施設「太陽の子どもたち」

夢コンサート V ～希望・愛～

開催日:平成28年11月12日(土) 場所:ウエルとばた 大ホール

NGOしらゆり会ハミングバーズは、モンゴル国の親や子どもたちを支援する団体です。
代表を務めているのが、林 沙知枝さん(夢追塾9期生)です。

現在もマイナス40℃という極寒の地、ビルの地下や廃墟で暮らす子どもたち。彼らは、決してあきらめない生きる力、優しさと感謝を持った素晴らしい子どもたちです。

「夢コンサート」に出演する子どもたちも、かつては、このような環境を生きた子どもたちです。

「夢コンサート」では、宮地久男さん(夢追塾7期生)より主催者代表挨拶で始まり、林代表によるモンゴルの現状と太陽の子どもたちの歩みをビデオで紹介しました。

コンサートでは、伝統音楽である馬頭琴、揚琴、琴の演奏や民族芸能の曲芸、大草原の歌、4種類の声を出すホーミーが披露され、さらには、施設で製作した民族衣装が艶やかでした。

滞在中は、日本の子どもたちにも知って欲しいと、多くの学校、青少年育成会、老人施設、特別支援学校でミニコンサートを披露し交流が行われました。日本でのコンサートが、彼らの自信となり、国を超えた心の繋がりが結ばれています。

800名を超えるコンサートご参加の皆様から「とても感動しました。元気を頂きました」「感激で涙が止まりません」「心が温かくなりました」「今後も継続され頑張ってください」との多くの声を頂きました。

「夢コンサート」開催にあたり、夢追塾同窓会を初め、たくさんの方々の温かいご協力、ご支援に感謝申し上げます。

「太陽の子どもたち」では、自立を目指した愛のある教育を行い活動をしています。彼らは大きな夢に向かって、歩き始めています。コンサートの収益は、全てモンゴルの子どもの支援に使われます。

今後ともご支援の程(一般会員 一口 1,000円/月)、よろしくお願い申し上げます。



踊り「ジョロン・ジョロン」



曲芸「バランス」



馬頭琴・揚琴・琴の伝統音楽



NGOしらゆり会



視覚特別支援学校の皆さん



視覚特別支援学校のお友達



芦屋小学校6年生の皆さん



ふれあいの家黄金の皆さん